令和７(2025)年度

学校推薦型選抜（公募制）
入学試験問題
文学部
哲学科

2. 科目及び時間（学科ごとに時間が異なりますのでご注意ください）

学　　科	11月16日（土）	11月17日（日）
哲　学　科	13：00～14：30（90分）	面　接　※②
	小論文	
史　学　科	13：00～13：30（30分）	
	小論文１　※①	
	13：30～14：30（60分）	
	小論文２　※①	
英語英米文化学科	13：00～14：30（90分）	
	小論文	
	15：00～	
	面　接　※②	
ドイツ語圏文化学科	13：00～14：30（90分）	面　接　※②
	小論文	
フランス語圏文化学科	13：00～15：00（120分）	
	小論文	
教　育　学　科	13：00～14：00（60分）	
	小論文	
	14：25～15：45（80分）	
	集団面接　※③	
	16：00～	
	個人面接　※②	

※① 史学科の小論文１と小論文２との間に、休憩時間はありません。
※② 面接は、各学科の研究室や、指定の教室等で行います。
　　各受験者の集合時刻等、日程の詳細は、小論文実施の際にお知らせします。
※③ 集団面接は、グループディスカッションとプレゼンテーションを含みます。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	志望学科	受験番号
文学部	哲学科	

試験科目	備考
小論文	

問題用紙

（2）枚中（1）枚

氏名	カナ

採点欄

以下の文章を読んで、2枚目に記載されている問いに答えなさい。

クラシック・マニアの話には「ベートーヴェンの……は……より……の演奏のほうがいい、それも……年より……年の録音のほうがいい」といった話題がよく出てくる。こういう会話が始まると、門外漢はあまり居心地がよろしくない。しかし一体いい演奏と悪い演奏というのは、どうやって区別するのだろう？　どうすれば区別できるようになるのだろう？

言うまでもないが、正解などはない。自分が「いい」と思ったら、とりあえずそれはいい演奏だったのだ。もちろん通がそれを聞けば、いろいろとケチをつけてくるかもしれない。「あの程度の演奏はいくらでもある」、「木管の技術がイマイチ」、「解釈に説得力がない」、「恣意的なところが多い」、あるいは「没個性的だ」等々。そうなのかもしれない。しかし「いい」と思ったということは、何かしらいい点は確かにあったはずなのである。曲に対する演奏者の謙虚な共感かもしれない。あるいは逆に、少々「カンチガイ」でも、スター性ある華やかな演奏だったのかもしれない。ひょっとすると、演奏はたいしたことはなかったが、何せ曲が素晴らしいので、演奏というより曲に感銘を受けただけかもしれない。しかしそれでも、「これはいい曲だな」と人に思わせるというのは、すでにそれなりの美質だ。

とはいえ、クラシックの世界に魅了され始めたなら、もう少し「どこがどうよかったか、よくなかったか」がわかるようになりたいと思うのが人情だろう。ワインなどの世界にも似て、無限のバリエーションの魅惑こそが、クラシック音楽という趣味の奥深さを形作っている。どうすればもっと具体的に演奏のよしあしがわかるようになるか。端的に言って最良の方法は、「とんでもなく凄い演奏」と「とんでもなくひどい演奏」の両極端を経験することである。極端なものは経験の浅い人でもなんとなくわかる。それもできればライヴがいい。録音だと演奏家はどうしても表現の振幅をセーブしがちだし、無難な安全運転ではなかなか「よしあし」がわかりづらい。

それからもう一つ。プロモーションの誇大広告にご注意。特に圧倒的とはいえない、いわば「中の上」くらいの才能を、まるで何十年に一人の天才であるかのような宣伝とともに売り出すなどといったことは、業界にはしょっちゅうある。こういう演奏家を聴いて、「評判の人なんだから、たぶんよかったんだろう」などと思い込むのはやめたほうがいい。『ミシュランガイド』で星がついているからといって、必ずしも完全な満足感が得られるとは限らない。何か「裏」があることだってあるかもしれない。星印を消費するのではなく、自分の舌や耳でちゃんと対象を味わって、その感想を（『ミシュランガイド』ではなくて）自分自身の心に問うこと。何より大切なのはこれだ。

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

試験科目	志望学部
小論文	文学部
	志望学科
	哲学科
備考	受験番号

問題用紙

（２）枚中（２）枚

採点欄	カナ	氏名

そもそも人間関係と同じで、音楽にも「相性がよくない」ということがある。皆が「あの人はいい人だねえ」と言っているのに、自分だけなんとなく妙に気に障ってしまうとか、その類いのことである。そもそも音楽は人間が人間に向かってするものである以上、音楽を聴く行為だって人間関係の一種である。とはいえ、かつてチンプンカンプンだったものの本当のよさが、かなり時間が経ってから、何かのはずみで急に理解できるようになるということも、しばしばある。いずれにしても、わからないものはわかったようなふりをしないことだ。

このように考えてくると、「演奏のよしあし」をめぐる問題は、レストランなどの印象ととてもよく似ていることがわかる。類似点を箇条書きにしてみよう。「自分がおいしいと思えば、とりあえずそれでいいじゃないか、何かいいところはあったのだろう」「世評はあまり気にしない（世評に嘘あり）」「ものすごくいいものと、とんでもなくひどいものは誰にもすぐわかる」「よさがわかるまで時間がかかるものも時にはある」「可もなし不可もなしのケースは判断が難しい」「皿も盛り付けも食材もいいのだが印象に残らない高級店は珍しくない」等々。

音楽とレストランの似ている点をあと一つ。まったく予備知識なく、あまり期待もせず、たまたまぶらっと入った店で、途轍（とてつ）もなくおいしく安い食事にありついた時ほど嬉しいものはない。これが無名の店であったらなおよい。これこそ究極の出会いの奇跡だとすら思う。音楽も同じであって、どういうわけか、勝手をあまり知らない旅先での出会いが強く心に残る。旅先でたまたま訪れた演奏会とか、たまたま入ったショップで買ったCDとか、そういうものだ。こうした一期一会の出会いの奇跡こそ、音楽体験の至上の喜びである。

（岡田暁生『クラシック音楽とは何か』二〇一七年）

問1　この文章における著者の考えを要約しなさい（四〇〇字を目安とする）。

問2　著者の考えについて、あなたはどのように考えますか（六〇〇字を目安とする）。

2025年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	哲学科	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小　論　文	備考	解答用紙 （ 2 ）枚中（ 1 ）枚			採点欄		

（問 1）

150

300

450

600

2025 年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	哲学科	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	

試験科目	小　論　文	備考	解答用紙 (2) 枚中 (2) 枚	採点欄	

(問 2)

150

300

450

600

二〇二五年度　学習院大学学校推薦型選抜(公募制)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	志望学科	受験番号	氏名	カナ
文学部	哲学科			

小論文下書用紙

※試験終了後回収します。持ち帰らないでください。